

クリスタル・クルーズ2011年の太平洋沿岸コース

エクスカーションがさらに充実

2011年1月



2010年春のクリスタル・クルーズ、太平洋沿岸コースでは、当クルーズで定評あるクリスタル・アドベンチャー（寄港地でのエクスカーション）に新しいチョイスが加わり、さらに充実したラインナップを提供しています。サンタバーバラのワイナリーを巡りながらピノ・ノワールを堪能。XJ5のフライトシミュレーターで滑空体験。アーティスティックなサーモンのカナッペをマスター……など多彩なゲストの興味や要望に沿えるよう、地域の歴史的、文化的、また、アウトドア体験のテーマをふんだんに盛り込みました。

「西海岸のランドスケープを生かした様々なアクティビティを、6スターレベルのプログラムとして提供することを目指しました。サンタバーバラ、ソルバング、シアトル、アストリアでの新しいエクスカーションは、サンフランシスコとヴィクトリア界隈での体験をより充実したものにすることができたと自負しています。」と、クリスタル・クルーズの寄港地オペレーション、ヴァイス・プレジデントのジョン・ストール氏はコメントしています。

この太平洋沿岸コースは、ロサンゼルスからカリフォルニア州とオレゴン州、カナダのブリティッシュコロンビア州の都市を巡り、バンクーバーまでの7日間クルーズで、4月10日および17日出港です。歴史ファンのゲストには、シアトルの地下ゴーストタウンや、アストリアのルイス・クラーク探検隊のクラットソップ砦で過去を、そしてボーイング社の航空機工場と「未来飛行センター」では未来を垣間見ることできます。

美食家にはオレゴンのワイン・テイastingと北西部自慢のシーフード・クッキング・デモンストレーションがお勧めです。さらにサンタイネズのプライベートワイナリーでのワインテイasting、風光明媚な常緑樹と砂丘のドライブを経てティラムックチーズの工場へ、そしてガイド付きハイキングで、スターバックスコーヒー発祥の地としても有名なシアトルのパイクプレイスマーケットを巡るなど魅力満載のエクスカーションをご用意しています。

自然愛好家はセント・ヘレンズ山の環境回復ぶりに目を見張り、オレゴン州の海岸でのビーチアクティビティやキャノンビーチ・コミュニティでの屋外活動などへの参加が可能です。

加えて、ローカルのアートやショッピングもお楽しみいただけます。スポーツファンにはシアトルのセーフコ・フィールド野球場の舞台裏ツアーがお勧めです。その後ピラミッド・エールハウス・ビール工場に立ち寄ればまさにホームラン級の体験を満喫いただけます。

クリスタル・クルーズの最新プロモーションは、17歳以下のお子様が無料で乗船できる2つの春のコース（正規料金で乗船するおとな2名と同室の場合）です。Two-for-One 料金（1名分で2名乗船）、As You Wish 船上クレジット、エアクレジットなど、様々な魅力あふれるプロモーションも進行中です。

クリスタル・クルーズのご予約・お問い合わせは、
日本販売総代理店 郵船クルーズ株式会社（担当：鈴木、遠藤、林、長谷川）までどうぞ。
電話： 045-640-5351（一般の方）
045-640-5352（旅行業界の方）
Eメール：crystal@asukacruise.co.jp
URL：<http://www.crystalcruise.com>（英語）
<http://www.crystalcruises-japan.com>（日本語）



クリスタル・クルーズ



就航以来、充実した施設、上質なホスピタリティー、多彩なオプションツアー、スペーシャスで快適な空間を最上のクオリティーで提供し続け、クルーズファンを絶えず魅了し続けています。
トラベル+レジャー誌、コンデナスト・トラベラー誌などで「世界のクルーズ」として前人未踏の受賞回数に輝くクリスタル・クルーズは、今までに味わったことのない特別な時間を提供します。

このリリースに関するお問い合わせは、
クリスタル・クルーズ日本地区PR代理店/ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp>

